



2024年 9/12(木) 正しい検査で早期発見！ だいじな大腸のお話

毎回人気の市民講座、次回は実は身近な「大腸がん」についてです。男性はおおよそ10人に1人、女性はおおよそ12人に1人が、一生のうちに大腸がんと診断されています(国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」)。気になる症状や検査、治療などについて、検査画像などを一緒に見ながら専門医が楽しくわかりやすくお話しします！

内視鏡検査・整腸外来担当医 大北 宗由 ※定員に達した場合は締切とさせていただきます

【受付期間】～9/5(木)

【時間】15:00～16:30 【場所】愛知国際病院ホスピス研修室 【定員】50名(要予約) 【参加費】無料

お申込先 ☎0561-73-7721(病院代表) ✉f.moroishi@aisen-kai.jp(担当:諸石)

日進市のシーズンニュース

【誌面協力】日進市産業振興課観光シティプロモーション室

日進ツアーズ夏の陣



●7月1日(月)～8月31日(土) 市内各所で開催

●多様なプログラムは公式サイトをチェック！

地元をよく知る案内人が企画した特別プログラムで、この夏、日進の新たな一面を発見してみませんか！



公式サイト

にっしん夢まつり



市内外のチームが多数参加する鳴子おどりのステージ「夢おどり」、飲食を中心とした出店が立ち並ぶ「夢屋台」、趣向を凝らした花火が夜空を彩る「夢花火」の3本柱で一日中盛り上がり、楽しめるまつりです。

【開催日】9月15日(日)

【開催場所】「夢おどり」「夢屋台」日進市役所駐車場周辺、「夢花火」日進市野方町地内

エリアインフォメーション

中心部エリア

日進市立図書館

テラスのある図書館で
いろいろな過ごし方

「太陽」をモチーフにした黄色い塔がエントランスの図書館には、広々とした閲覧コーナーや子ども向けのおはなひろば、カフェテリアなど多様な設備がそろっています。社会人専用学習室(30席)などの自習席は予約システムで予め指定ができて安心です。



自習席の予約はこちら



レトロでんしゃ館

映えスポットとしても
再注目！

名古屋市を走っていた車両の他、往時の設備・機械など各種展示品、また、地下鉄運転ゲームや鉄道模型も備える室内ミュージアム。展示車両に乗り込んで写真を撮ったり、ジオラマを運転したり、いろいろな楽しみ方ができます。入館は無料！(水曜日定休)。



名古屋市交通局
レトロでんしゃ館サイト

食事処 食彩あさ乃

【住所】日進市本郷町古郷1291-1

【TEL】0561-75-5830

【営業時間】11:30～14:00、
17:00～22:00

【定休日】月曜・第2日曜

●日替わり御膳 1,600円～
●季節の御料理コース(夜) 3,300円～



食べログサイト



季節のおばんざい
たっぷりの各種御膳ランチ

モーニングから楽しめる
ペットOKのカフェ



カフェ

cafe vent vert
(カフェヴァンペール)

【住所】日進市本郷町流116-1

【TEL】0561-76-3989

【営業時間】7:00～17:00

【定休日】第2・第4火曜

●ブレンドコーヒー 480円
●選べるトーストモーニング、パスタランチ 1,380円～



食べログサイト

賛助会員募集のお知らせ アメニティーの充実(施設環境、造園、園芸)、ホスピスでの諸行事、広報啓蒙活動、家族会の開催、ボランティアの活動、教育活動のために是非ご協力をお願いいたします。(ご入会いただいた方には年に4回広報誌をお送りいたします)下記の口座に会費をお振り込みください。

【①郵便局窓口利用】郵便振替口座 00890-5-3757 【②ATMおよびインターネット振込利用】ゆうちょ銀行(9900) 店番089 当座0003757

【①②口座名義】愛知国際病院ホスピス賛助会 【一口】1,000円(おいくらでも結構ですが、できたら、5口以上でお願いいたします)



【医療法人財団 愛泉会】

■愛知国際病院 ■老人保健施設 愛泉館 ■指定居宅介護支援事業所 愛泉館 ■日進市東部地域包括支援センター
■訪問看護ステーション えまい ■住宅型有料老人ホーム カナン 【関連施設】アジア保健研修所(AHI)

〒470-0111 愛知県日進市米野木町南山987-31 Tel.0561-73-7721(代) Fax.0561-73-7728 <http://aisen-kai.jp/>
医療法人財団 愛泉会 広報誌「みなみやま113号」 発行日：2024年7月1日 発行人：井手宏 編集発行：法人だより委員会 編集長：近藤正嗣
※無断で複写、複製、転載することを禁じます。

お問い合わせ
【受付時間】月～土曜 8:30～17:30

医療
について
地域連携室
☎0561-73-9179

介護
について
日進市東部地域包括支援センター
☎0561-74-1300



医療法人財団
愛泉会

愛知国際病院

老人保健施設 愛泉館

みなみやま

2024年 夏
vol.113

特集

考えてみよう、少し先のこと

1～4 「ずっと自宅で…」希望を叶えたいけれど。

5 なんでも相談室

●家族が認知症になったら？ ●医療費など経済面が不安

6 インフォメーション

裏表紙 ちょっと出かけませんか？

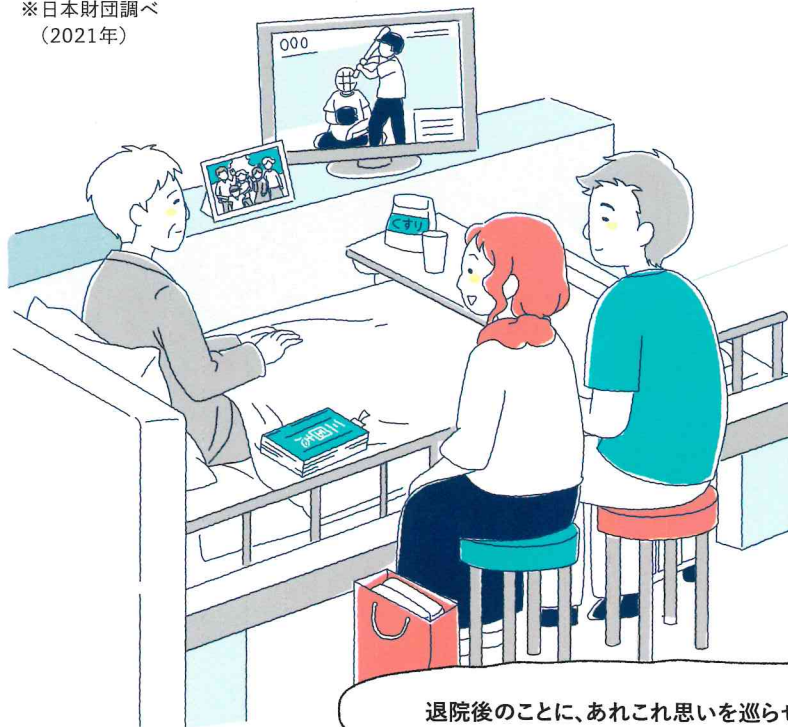
●市民講座・季節のイベント・観光・グルメ



「ずっと自宅で…」 希望を叶えたいけれど。

最期まで自宅で過ごしたいという人は58.5%※と、多くの割合を占めています。しかし、いざ現実になると、さまざまな状況に直面し、本人や家族の気持ちは揺れ動きます。本人にとって、家族にとって、後悔しない選択をどのように見つけていけば良いのでしょうか？

※日本財団調べ
(2021年)



退院後のことに、あれこれ思いを巡らせる父と娘夫婦



父・裕司さん(80歳)の
気持ち

娘夫婦に迷惑をかけたくない

人生の最期は自宅で自分らしく過ごすことが希望ですから、まずは帰宅できることが本当にうれしい。ただ、この体では入浴やトイレなど自分ひとりでは難しく、もう前のように暮らせないことも分かっています。共働きで頑張っている娘夫婦に迷惑をかけたくないで、時期を見て施設に入ろうかと考え始めています。



長女・真美子さん(52歳)の
気持ち

父には自宅で過ごしてほしい

自宅で過ごしたい父の気持ちはよく分かっていますし、それを叶えたい。ただ、私も夫も仕事をしていて、平日の昼間は父のそばにいられません。子どもへの仕送りがあるので今すぐ仕事をやめるわけにもいかず…。父が安心して暮らすには、どのような選択がベストなのか答えが分かりません。



長女の夫・克也さん(55歳)の
気持ち

看取ることが怖くて不安

義父にはいろいろとお世話になったので、恩返しの意味でも、できる限りのことをしようと決めています。介護休暇を妻と交代で取るなどして、自宅での生活を最期までサポートするつもりです。とはいえ、妻も私も医療的な知識は全くないので、自宅で義父を看取る、ということが怖くて不安です。

大学病院で抗がん剤治療を受けた
裕司さん



5年前、妻に先立たれた裕司さん。同じ敷地内には、共働きをしている長女夫婦が住んでいます。

裕司さんは2年前の健診で胃がんが見つかり、大学病院に入院して抗がん剤治療を受けました。その後は自宅に戻り、身の回りのことは自分でしていましたが、体がだるく、食事の量は減っていき、昼間も横になってばかり。機能回復のために再入院し、ケアを受けるなかで少しだけ元を取り戻した父の様子に、ほっと胸をなでおろす長女の真美子さん。しかし2週間後には退院しなければならず、自宅に戻って再び父が同じようになったら、次はもっと深刻な状態になりそうで不安は尽きません。

退院前後に

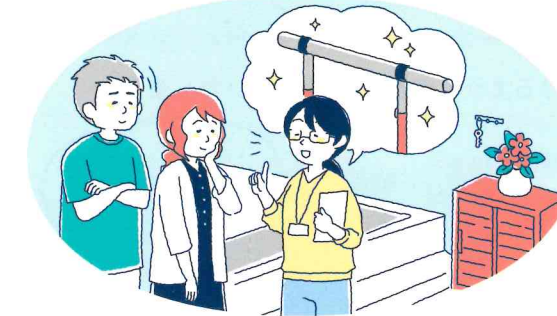
家族が取り組んでおきたい、大切なこと

「最期は自宅で」と決めていても、その時期が近づいてくると、体は思うように動かず「本当に自宅で大丈夫だろうか？」と本人も家族も不安を感じるものです。状況が変われば、気持ちも変わって当然のこと。大切なのは多くの選択肢から選べるよう、事前に準備をしておくことです。その代表的な取り組みを以下に紹介します。

大切

1

居宅介護支援事業所に相談、 自宅環境を整える



居宅介護支援事業所は要介護の認定を取得された方の相談窓口です。担当のケアマネジャーがご自宅の状況を確認し、介護サービスの調整だけでなく、手すりやベッドの手配も行います。

の取り組みはP4をご覧ください

介護保険で受けられるサービス

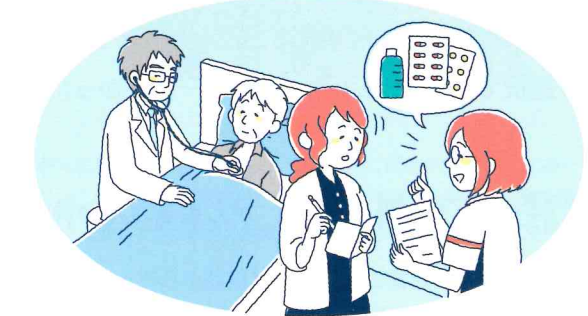
- 介護ベッドやオーバートーブルのレンタル
- 訪問看護
- 室内の段差解消スロープ設置
- 訪問入浴サービス

※介護度によって利用できるサービスが異なります

大切

2

今後、起こりうる変化を 聞いておく



「知ること」は安心して自宅に帰るための第一歩です。担当する医師や看護師から「これから体がどのように変わっていくのか」を聞いておくことが「心の準備」につながります。

の取り組みはP3をご覧ください

在宅診療で提供される内容

- 全身状態の確認
- 点滴や注射
- 薬剤の処方と調整
- 介護やケアの相談
- 看取りを含めたターミナルケア

大切

3

ホスピスや施設を見学する



「最期は自宅で」と決めていても、状況は変わるかもしれません。そのとき慌てたりしないよう、事前にホスピスや施設を調べたり見学したりしておく、多くの選択肢から選ぶことができます。

の取り組みはP4をご覧ください

大切

4

本人の気持ちを聞いておく



普段から、終末期の過ごし方について家族間で話をしましょう。結論を出すことが目的ではありません。「今の気持ち」をお互いに受け止めることが、とても大切です。

詳しくは次のページへ ▶ NEXT

最期まであなたとご家族のそばに がん患者さんの 「生きる」を支える愛泉会

愛泉会には「緩和ケア外来」「在宅診療」「居宅支援」「ホスピス」などが揃っているので、がん患者さんの体の状況やお気持ち、ご家族の事情などに合わせて、さまざまな選択肢を用意することができます。人生の最期までの道は、一本ではありません。どの選択でも「わたしたちにとって一番よかった」と思っていたらよいように愛泉会がサポートいたします。

緩和ケア外来 | がん患者さんの体と心の声を聞く

がん患者さんを対象にした外来は以前から行っていましたが、今年2月より「緩和ケア外来」という専門外来の枠を設けて新たにスタートしました。診察時間を約40分と長く設定し、医師と看護師2名、あるいは薬剤師も加わった3名で対応します。がん患者さんの「かかりつけ医」として、体調のチェックはもちろんのこと、痛みをコントロールする薬剤の調整、在宅診療や入院への橋渡しなど、症状や状況に応じてきめ細かくサポートしています。



担当医師
米山 哲司より

そのときの一番良い選択と一緒に考えます

診察時間を長めに取っているのは、症状を診るだけでなく、ご本人がどう過ごされたいか、ご家族はどう考えているかなど、お気持ちをきちんと聞くためです。外来に通うのが難しくなったときは在宅診療に切り替えたり、状況を見て一般病棟の入院をおすすめしたりと、ご本人やご家族にとって一番良い選択と一緒に考え、橋渡しをするのも「かかりつけ医」の大切な役目です。



ご自宅での生活で
不自由はありませんか？

薬の相談ができて
安心したそうです



緩和ケア外来

診療日 毎週木曜日午後(1人/40分)

予約制

在宅診療 | 「その人らしく生きること」を支える

愛知国際病院は開設以来、訪問診療・訪問看護を行ってきた機能強化型在宅療養支援病院です。がん患者さんのご自宅への訪問も多く、在宅緩和ケアやご要望に応じて併設のホスピス病棟への入院もスムーズに対応します。在宅診療で大切なことは、ご本人やご家族が思い描く日々をできるだけ実現できるように医療面で配慮し、「その人らしく生きること」を支えることだと考えています。



担当医師
宮崎 雅より

在宅療養や自宅での看取りに不安を覚える方は少なくありません。もしあなたが人生の最期の時をあなたらしく迎えたいと考えたときには、あなたの主治医にご相談ください。できること、できないことはありますが、温かく穏やかな看取りに向けて一緒に考え、お手伝いできることがあるかもしれません。



ご家族とつい話し込んで
しまいました

訪問診療でできること

- 診察、処方、検査(採血や心電図、検体採取など)
- 点滴、胃ろうや気管切開チューブなどの交換や褥瘡処置などの医療ケア
- 酸素療法、麻薬の管理など

居宅介護支援 | ご自宅での生活をきめ細かく支えます

ケアマネジャーは退院前にご自宅に伺って「食事」「トイレ」「入浴」「寝る」ができる環境かを確認、必要に応じて手すりや介護ベッドを借りる手続きを進めます。また、入院中の状況について担当医師や看護師から聞き取りし、リハビリスタッフにご自宅の写真を見せて、自宅生活に必要な動きを確認するなど、スムーズに在宅へ移行できるお手伝いをします。退院後は月に1回はご自宅を訪問して、在宅診療を担当する専門職とも情報共有しながら、患者さんをご家族を支えます。

ケアマネジャーが行うさまざまなサポート

- 退院前:各種サービスを活用してご自宅の生活環境を整える
- 退院直後:各種サービスの評価を行い、再調整を行う
- 社会的資源の紹介(介護休暇、身体障害者手帳など)
- 月1回訪問し、状況を確認する
- 困りごとの相談



ご本人も家族も、
安心できるように
ケアマネジャー
関谷 洋美より

介護保険を利用することで、ご自宅で快適に生活ができるようお手伝いさせていただきます。「こんなことで困っている」「こういうときはどうしたらいいの?」など、まずは気軽にご相談ください。必要な時には介護保険以外のサービスについても情報を提供し、そのときにできる最善の解決策をご本人、ご家族と相談して決めていきます。

こちらの杖が
使いやすそうですね



退院までに
トイレへ行けるように
なりそうですね!



ホスピス | ご本人らしく過ごす「第二の自宅」

「今すぐではないけれど、先々の選択肢として考えておきたい」「どんなところか分からないので実際に見てから考えたい」という方にはホスピス見学をご案内しています。ホスピスでの入院生活をイメージできると、ご自身で選択する場合の一助になります。具体的にホスピス入院をお考えの方は、紹介状などをご準備の上、医師や師長との面談を行い(ホスピス外来)、「入院予約」をご希望の方にはお部屋のご準備ができた際にご案内いたします。ホスピスでは、痛みやさまざまな身体症状をやわらげるだけでなく、精神的、社会的、スピリチュアル(霊的)な援助も行います。また、管理栄養士や薬剤師、理学療法士、ボランティアがご自宅のようにお過ごしいただけるようなチームケアを提供しています。

ホスピス見学 月～土曜(8:30～17:30) ※事前にご連絡いただくとスムーズです

- 地域連携室が対応
- 施設内をご案内し、ホスピスでの一般的な過ごし方についてお伝えします

ホスピス外来 予約制(月・水・金曜の午後)

- 医師と師長(または副師長)による面談
- 体の状態だけでなく、ご本人やご家族のお気持ちを確認します

ご自宅のように
お過ごしいただける
環境です



身体症状やその変化に伴い、自宅にいることの不安が強くなったり、ご家族の介護負担が大きくなったり、自宅での生活を続けることが難しい場合もあるかと思えます。ホスピスは「第二の自宅」として、ご本人らしく過ごしていただけるようお手伝いしていきます。

医療ソーシャルワーカー 眞能 加奈子より

訪問看護 | ご自宅でも24時間の安心を

訪問看護では、患者さんだけでなくご家族も含めて支えていきます。主治医やケアマネジャー等と連携し、できるだけ苦痛なくご自宅で過ごしていただけるように、支援します。不安や迷いなどお気持ちに寄り添い、ともに考え24時間体制でサポートします。



愛泉会ではがんと診断された患者さんに対して、在宅から外来、ホスピスまでさまざまな場面でケアを提供しています。その人らしく過ごせるように、想いを支え、苦痛を軽減し、ご希望を聞きながら多職種で力を合わせて支援します。

愛知国際病院 院長 太田 信吉



家族が認知症になったら？

最近、妻の様子が心配です。同じものをたくさん買ってくるなど、もしかして認知症ではないかと。

おかしいと思ったら、かかりつけ医などに相談しましょう。市内には「認知症サポート医」や家族からの相談を受け付けるクリニックも多くありますよ。

どうやって探せばいいでしょうか。夫婦2人暮らしで、子どもは遠方にいるので、何から始めていいかも分らず…。

一度ご自宅に伺って、奥さまとお話してみようか。認知症支援ガイド「ケアパス」もお持ちしますね。

地域の支援が受けられるならぜひお願いしたいです。

包括支援センターでは介護保険申請をお手伝いしますし、介護予防教室や認知症カフェ(Nカフェ)への案内もいたします。市や地域のサポートはたくさんあるので、家族だけで抱え込まずに何でもご相談ください！

認知症支援ガイド「ケアパス」
医療機関の紹介のほか、予防方法や受けられる支援などについて
分かりやすくまとめたガイドブック。

日進市東部地域包括支援センター
☎0561-74-1300 (月曜～土曜 8:30～17:30)

医療費など経済面が不安

肺炎で入院中の父がもうすぐ退院です。入院中にリハビリを受けたものの、以前のように動けず、自宅で過ごせるか心配です。

まずは私たちソーシャルワーカーにご相談ください。心配ごとの解決策と一緒に考え、専門職や専門機関への橋渡しもいたします。

父は昼間に自宅で一人になるので、本当は施設などのほうが安心なんです。

私たちが希望に合う医療機関や施設をご提案することもできます。ご自宅にお帰りにするなら、介護サービスを調整して安心して療養できる環境を整えていきます。もし外来通院が難しい場合は訪問診療・訪問看護を利用する方法もあります。

ただ、訪問診療や訪問看護は通院より高いと聞きます。

高額療養費や医療費助成を利用すれば自己負担が軽減されることもあります。担当部署からも詳しく説明させていただきますのでご相談ください。

愛知国際病院 地域連携室
☎0561-73-9179 (月曜～土曜 8:30～17:30)

がん患者さんに対して、医師と看護師の訪問を組み合わせることで、専門的かつ本格的な医療を提供します。

痛みの
管理・処方

胃ろうの
管理・交換

褥瘡(寝だこ)の
評価

在宅
酸素療法

各種ポンプの
管理・指導

在宅医療というと特別なことに思う方もいますが、「ご自宅で生活しながら気兼ねなく医療を受けられる」という大きなメリットがあります。医療用麻薬を含むさまざまな薬剤による鎮痛・緩和ケアも受けられます。ケアの合間には、私たち看護師がご家族のちょっとした不安や相談を受けることもよくあり、「来てもらってよかった」とご家族の安心につながることも。また、医療保険・介護保険や「高額療養費制度」の利用について専門知識をもつ相談員がアドバイスを行います。遠慮なく、訪問医療をご利用ください！

看護師 終末期ケア専門士 岡田 みどり

お問い合わせ 在宅診療部 ☎0561-73-3191 (月曜～土曜 8:30～17:30)

こんにちは、
在宅診療部です！

【第2回】
がんの在宅医療

愛泉会わくわく健康フェス開催決定！

10月20日(日)10時～15時 愛知国際病院、愛泉館周辺にて「愛泉会わくわく健康フェス」を開催します！小中学生向けの職業体験や筋力測定、キッチンカーなどの出店も予定しています。詳細は病院ホームページなどでお知らせします。お楽しみに♪



病院ホームページ



病院X(旧twitter)



愛泉館Instagram



愛知国際病院外来の内装工事完了

外来の内装工事が完了しました。壁紙の張替えや外来診察室入口ドアの塗装で、これまでより明るくやさしい印象となっています。中待合室の掲示板は「フレイル予防」を中心に、健康ニュースを張りだしてありますので、ぜひご覧くださいね。



掲示板



中待合室

愛泉館デイケアに半日コースが登場！

ご要望の多かった通所リハビリ(デイケア)の半日コースを新設しました！要支援1・2、要介護1程度の方に特におすすめで、午前中のリハビリと昼食を終えたらご自宅までお送りするプログラムです。リハビリ専門職が運動面をサポートするので安心！ぜひご利用ください。

デイケア半日コース

【定員】8名 【開催日】月～金曜(9:50～13:00)

お問い合わせ ☎0561-74-1711(担当:浅井・天野)

送迎
あり

Instagram
更新中です！



表紙のイラスト

作品が生まれるまでのプロセス

イラストを描く媒体や使用する画材によって、PinterestやInstagramなどでイメージに近いイラストレーターの作品をピックアップし、参考にしながら描きます。描きたいモチーフやパーツがあるときは、その画像をネット上で調べたうえで、自分なりにイラスト化してアレンジを加えます。イラストの中でも特に重要なポイントとなる色については、カラーチャートやカラーパレット、水彩絵具などを参考に、配色や組み合わせを決めています。

名古屋学芸大学 メディア造形学部 2年 吉田 真菜さん



編集こぼれ話 人は1日に約3万5千回もの決断を下しているそうです。決めることが多くてクラクラすることはありませんか。「決断疲れ」の軽減には低血糖食の糖분을補給するといとか。チョコじゃなくてチーズやナッツをおやつにおしゃべりしたら、1人で考えるより案に決められるかもしれませんね。(諸石)

あなたと共に、 パートナーシップ宣言

わたしたちは、患者さん・ご利用者さんやご家族の診療・介護への参加を推進しています。

